



インターネット博覧会「インパク」も後半に入りました。中部電力パビリオン「空想科学エネルギー研究所(ゆめLabo)」は、研究員登録者数、アクセス数とも順調に伸びています。そして何よりも盛り上がっているのが、研究テーマ毎に設けられた会議室。これまでに「30mの巨大ロボットを作ろう!」「時速1000kmのバイクを作ろう!」「地底戦車を実現させよう!」という3つの研究テーマで進めてきましたが、どの会議室も研究員どうしの議論が白熱して、発言数も急増中です。夏休み期間中には「ロボット研究会2001」などの楽しいリアルイベントも開催されました。9月から始まった新しい研究テーマは「巨大宇宙人の暮らしを考えよう!」。新キャラクターの株式会社大宇宙警備保障の地球担当警備員、ナゴヤカセブンは身長50m、体重2160tの巨大宇宙人。彼が住むための家や設備、生活に必要な食事や光熱費、収入など、巨大宇宙人が地球で暮らしていく方法について新たな研究が始まっています。みなさんも空想科学の世界を体験できる当パビリオンにぜひアクセスを。

<http://inpaku-www.chuden.co.jp>



巨大宇宙人?

中部電力インターネットホームページに、1号(1979年5月発行)～最新号の全記事を掲載しています。

www.chuden.co.jp

『研究開発について「こんな新しいことやっています」』で紹介中です。



JR大高駅より 徒歩 20分 / タクシー利用 5分

技術開発ニュースは、各部門の研究成果を社内外に広く周知し、効率的な技術移転を図ることを目的に発行しています。

これに対するご意見・ご要望は編集事務局までご連絡ください。



技術開発ニュース No.92

中部電力 平成13年9月発行(年6回発行) 禁無断転載

■編集

中部電力株式会社 技術開発ニュース 編集委員会

■発行

〒459-8522 名古屋市緑区大高町字北関山20番地1

中部電力株式会社 技術開発本部 研究企画部 研究推進G

TEL 070-5970-8011 070-5970-8033 FAX(052)623-5117

■印刷

〒466-8512 名古屋市昭和区白金一丁目11番10号 竹田印刷株式会社

Research and Development News No.92

Sep. 2001 Issue (published bimonthly)

Publisher:

20-1, Aza Kitasekiyama, Odaka-cho, Midori-ku, Nagoya, 459-8522 Japan

Chubu Electric Power Co., Inc. Research and Development Division Research and Development Planning Department Research Promotion Group



本紙は再生紙で作られています。また、インクには環境に優しい大豆油インクを使用しました。